



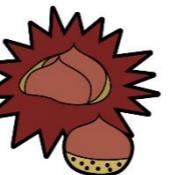
朱雀二小だより

令和7年度 前期 学校評価特集号

令和7年10月7日
京都市立朱雀第二小学校
校長 中西 智佳

秋になり涼風が心地よい頃となりました。平素は本校教育にご理解、ご支援いただき、誠にありがとうございます。今年度より、アンケートを Microsoft Forms で行い、保護者アンケートの回収率は、73%でした。昨年度のアンケートより10%ほど回収率が下がっていました。できましたら、次回、さらに多くの方に回答いただきますようお願いします。

皆様のご意見を大切にし、今後の朱雀教育に生かしてまいりますので、どうぞよろしくお願いします。学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。



＜アンケートについて＞

アンケートは、保護者、児童、教職員の三者それぞれにほぼ同じ内容の質問をしています。質問に対して「できている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」から選択し、回答の割合を表にしています。四捨五入で小数第一位まで出しているので、合計が100%にならない場合があります。

＜保護者＞

		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	我が子に学習の基礎・基本の力が身についている	25.5	61.2	11.7	1.5
	2	我が子は授業中に満足感や達成感をもっている	23.0	62.8	12.8	1.5
	3	我が子は自分の思いや考えを相手に伝えている	18.4	60.7	18.4	2.6
	4	我が子がていねいに家庭学習に取り組んでいる	19.9	51.5	25.5	3.1
	5	我が子はよく本を読んでいる	25.0	28.1	38.8	8.2
	6	我が子が途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組んでいる	21.4	54.6	20.4	3.6
豊かな心と健やかな体	7	我が子は自分から進んであいさつをしている	20.4	48.5	28.6	2.6
	8	我が子は望ましい言葉遣いをしている	12.8	61.7	22.4	3.1
	9	我が子は楽しく学校に通っている	46.9	45.9	6.1	1.0
	10	我が子は学校のきまりややくそくを守って生活をしている	44.9	53.6	1.5	0.0
	11	我が子のよいところを認め、ほめている。	34.7	60.7	4.6	0.0
	12	我が子は友達のことを思いやり、親切にしている	37.2	59.7	2.0	1.0
	13	いじめはよくないことであることを家庭でも話している	57.1	35.7	6.6	0.5
	14	我が子が家で手伝いをしている	19.9	37.8	37.8	4.6
	15	我が子がすきらいなく、食事をしている	23.0	46.4	24.5	6.1
	16	我が子は健康に気をつけて、よい生活リズムで過ごしている	25.0	56.6	17.3	1.0
	17	学校の教育方針や取組の様子を知っている	8.7	74.5	16.8	0.0
	18	教職員に気軽に質問したり相談したりしている	20.4	59.7	17.3	2.6
	19	我が子は登下校や校内で安全に気をつけて生活している	40.8	57.1	1.5	0.5
学校・家庭・連携						

＜児童＞

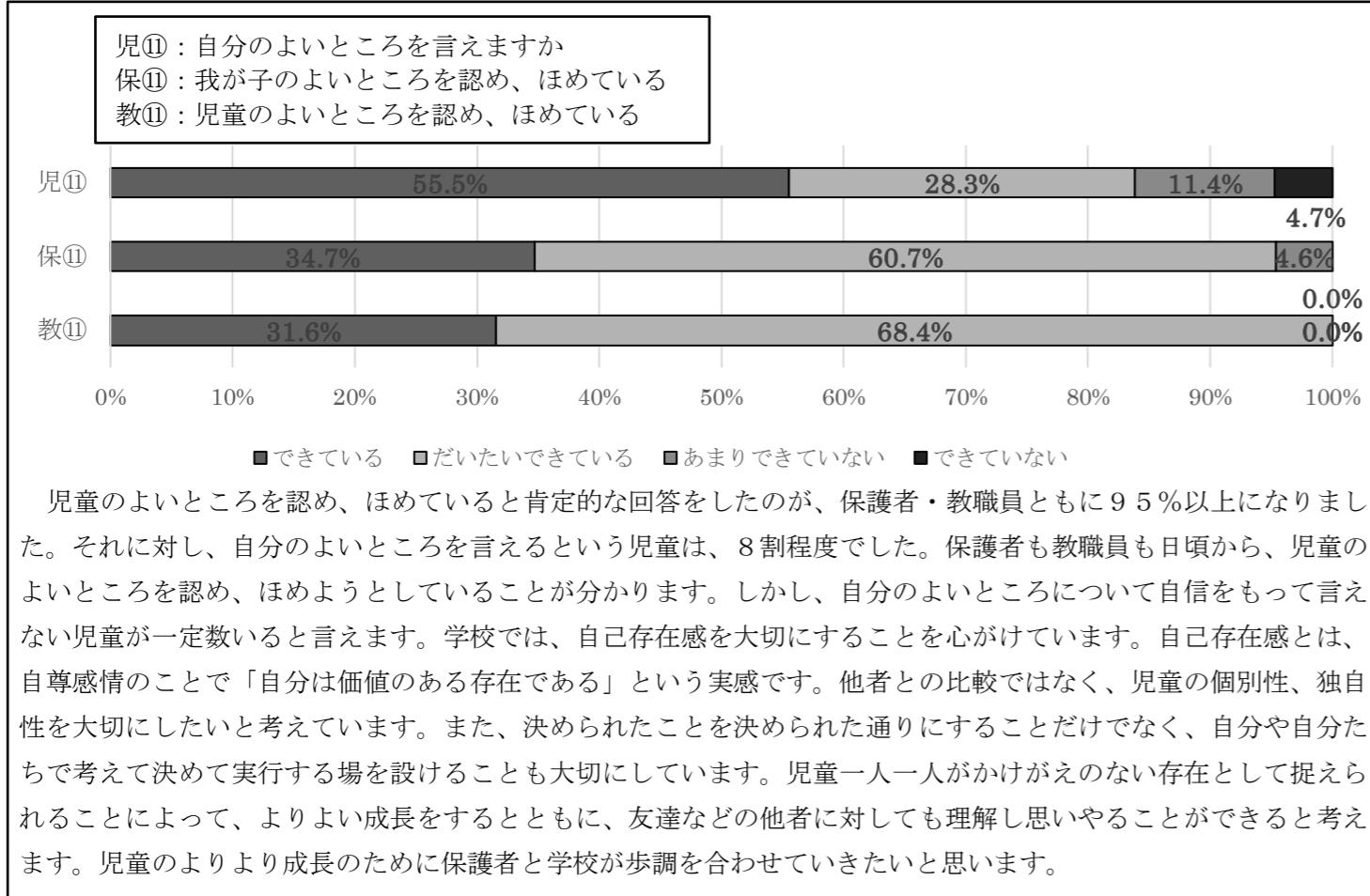
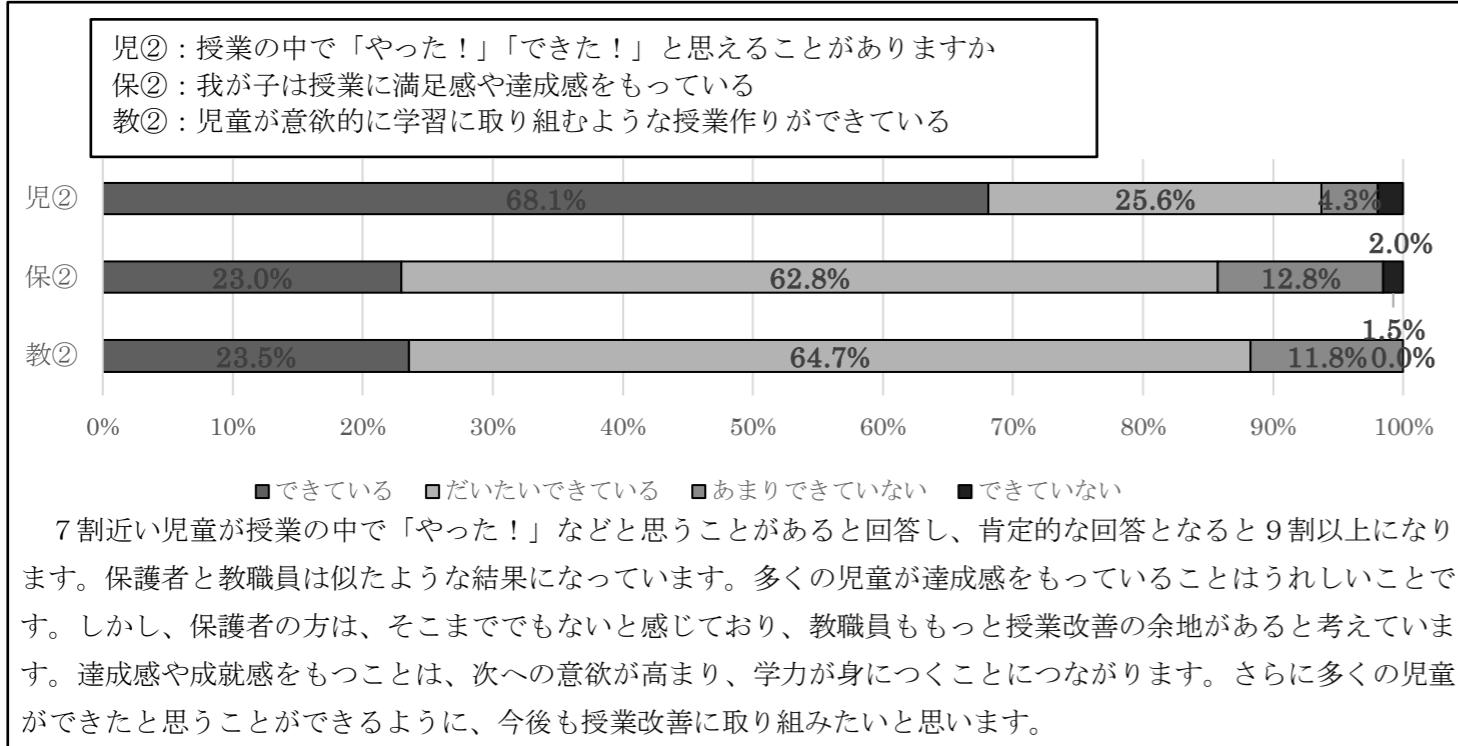
		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	学校の勉強はよくわかりますか	59.4	35.8	3.9	0.8
	2	授業の中で「やった!」「できた!」と思えることがありますか	68.1	25.6	4.3	2.0
	3	自分の思いや考えを相手に伝えていますか	52.0	35.8	11.0	1.2
	4	宿題や家での勉強をわざわざきちんとできていますか	70.9	23.6	4.7	0.8
	5	本をよく読んでいますか	58.7	28.3	9.4	3.5
	6	いろいろなことにめあてをもって粘り強く努力していますか	49.2	42.1	7.1	1.6
豊かな心と健やかな体	7	自分から進んであいさつをしていますか	60.6	30.3	7.5	1.6
	8	正しい言葉づかいで話していますか	52.0	42.1	5.5	0.4
	9	楽しく学校に通っていますか	63.8	25.6	5.9	4.7
	10	学校のきまりややくそくを守って生活していますか	61.8	34.3	3.9	0.0
	11	自分のよいところを言えますか	55.5	28.3	11.4	4.7
	12	友達の気持ちを考え、親切にしていますか	65.7	31.1	2.8	0.4
連携	13	いじめのない学校や学級をつくっていますか	66.5	29.5	1.6	2.4
	14	家でお手伝いをしていますか	48.0	27.6	19.7	4.7
	15	すきらいなく、給食を食べていますか	55.9	31.9	9.4	2.8
	16	けんこうに気をつけて早ね・早起きをしていますか	40.2	35.0	18.1	6.7
	17	先生に分からることを聞いたり、困ったときに相談したりしていますか	58.3	30.7	9.8	1.2
	18	登下校や校内で安全に気をつけて生活していますか	77.6	18.5	2.4	1.6

＜教職員＞

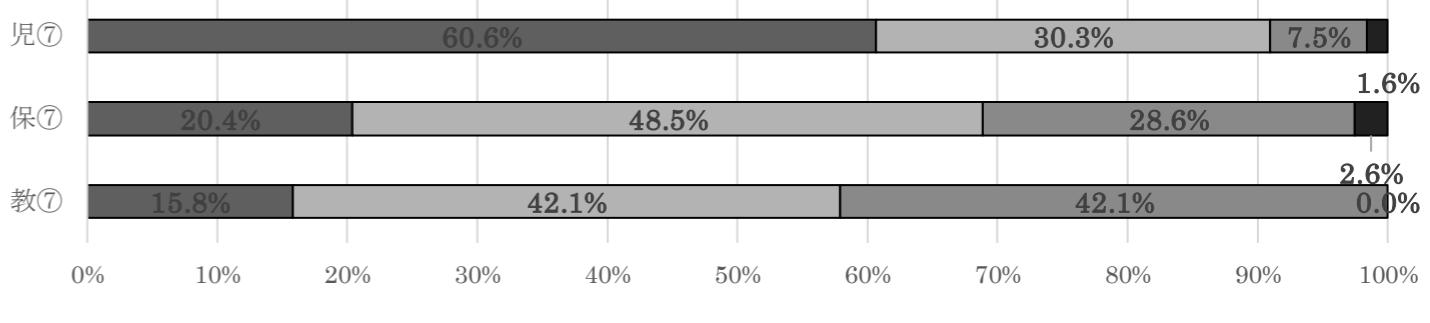
		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	児童に学習の基礎・基本の力がついている	17.6	76.5	5.9	0.0
	2	児童が意欲的に学習に取り組むような授業作りができますか	23.5	64.7	11.8	0.0
	3	児童は自分の思いや考えを伝えていますか	11.1	77.8	11.1	0.0
	4	児童の家庭学習が習慣化している	43.8	43.8	12.5	0.0
	5	児童は読書が習慣化している	47.1	47.1	5.9	0.0
	6	児童は何事にもあきらめず、最後までやりぬいています	27.8	66.7	5.6	0.0
豊かな心と健やかな体	7	児童が自分から進んであいさつをしていますか	15.8	42.1	42.1	0.0
	8	児童は望ましい言葉遣いをしていますか	10.5	78.9	10.5	0.0
	9	児童が楽しく学校に通っている	47.4	52.6	0.0	0.0
	10	児童は学校のきまりややくそくを守って生活をしている	31.6	68.4	0.0	0.0
	11	児童のよいところを認め、ほめている。	31.6	68.4	0.0	0.0
	12	児童は友達のことを思いやり、親切にしている	42.1	57.9	0.0	0.0
地域・家庭・連携	13	友達を大切にし、いじめはよくないことであることを学級で話している	64.7	35.3	0.0	0.0
	14	児童が家で手伝いをしている	14.3	57.1	28.6	0.0
	15	児童はすきらいなく給食を食べている	11.8	76.5	11.8	0.0
	16	児童は健康に気をつけて、よい生活リズムで過ごしている	27.8	72.2	0.0	0.0
	17	学校の教育方針や取組の様子を伝えている	29.4	58.8	11.8	0.0
	18	保護者が気軽に質問したり相談したりできるように働きかけている	29.4	64.7	5.9	0.0
	19	児童は登下校や校内で安全に気をつけて生活している	42.1	57.9	0.0	0.0

【アンケートの結果から】

全体的な傾向として、「できている」と考えている児童の割合が高く、それに対して保護者や教職員は「だいたいできている」の割合が高くなっています。「がんばっている」という自己評価が高い児童と普段からの様子を見ていて「もうちょっとできるのでは」と考えているのが保護者や教職員であると言えます。

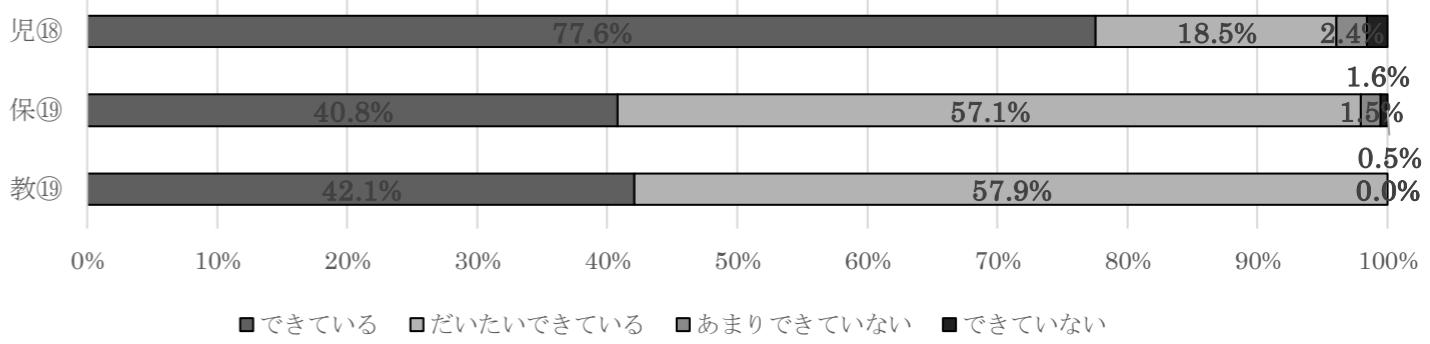


児⑦：自分から進んでいさつをしていますか
保⑦：我が子は自分から進んでいさつをしている
教⑦：児童が自分から進んでいさつをしている



児童の9割以上が肯定的な回答をしており、その中でも6割が「能做到」と答えています。しかし、保護者の方の肯定的な回答は、7割弱しかなく、教職員も6割を切っています。他の項目に比べ、児童と保護者、教職員との回答の開きが大きい結果になっています。これは、児童は自分でいさつをしていると思っているが、保護者や教職員は、まだまだあると感じているということです。実際、毎朝の登校時や廊下で出会った時などに自分からいさつをしている児童は少なく、こちらからいさつをしても下を向いて元気のない児童もいます。「一日の始まりはいさつから」という言葉を耳にすることもあります。元気な気持ちのよいいさつは、自分も相手も明るい気持ちにしてくれます。毎月13日のよんきゅうの日には、高学年があいさつ運動をしています。各学期の初日には、PTAの役員さんもあいさつ運動をしてくださっています。一人一人が自分から明るいいさつができるように学校・家庭・地域のみんなで見守りたいと思います。ご家庭からも笑顔で送り出してください

児⑯：登下校や校内で安全に気をつけて生活していますか
保⑯：我が子は登下校や校内で安全に気をつけて生活している
教⑯：児童は登下校や校内で安全に気をつけて生活している



児童、保護者、教職員の3者全てが95%以上の肯定的な回答をしており、安全に気をつけて過ごしていると考えています。集団登校の際には、きっちり列に並んで登校してきている様子が見られます。また、校内でも安全に気をつけて過ごそうとしている様子が多く見られます。それは、家庭での働きかけはもちろん、日頃「みまもりたい」をはじめとする多くの地域やPTAの方々に登下校の安心・安全を見守っていただいていることが、安心して過ごすことにつながっているのではないでしょうか。今後も、安心して過ごすことのできる学校・家庭・地域であってほしいとともに、児童も自分や友達の安全を守る力をつけてほしいと思います。